

親水性・洗浄・接着強化

など表面改質に特化したプラズマ装置

～ 基板からフィルム、チューブ、粉体まで ～

【材質別処理例】

プラズマ処理を施すと親水性が向上します。

SUS304

98.5°

5.0°

水

水

Before

After

※金属板に約5秒処理した様子 使用装置:5000-BM

金

78.4°

10.2°

Before

After

ニッケル

96.6°

5.4°

Before

After

銅

102.8°

14.4°

Before

After

シリコン

101.8°

5.1°

Before

After

ホウケイ酸ガラス

46.1°

3.0°

Before

After

ポリカ

89.0°

25.1°

Before

After

ポリアミド

103.1°

13.5°

Before

After

PET

86.3°

16.1°

Before

After

アクリル

69.0°

14.5°

Before

After

LCD BARE GALASS

59.1°

6.2°

Before

After

PE

87.7°

26.1°

Before

After

回転式真空プラズマ装置

YHS-DΦS

小さいサンプル・各種粉体の表面活性に

¥8,100,000～

¥3,300,000～

スリット型大気圧プラズマ

S5000-BM

生産対応:パワー調整・ガス流量の調整可能

期間限定

送料負担!!

キャンペーン中

※2013年9月末

¥580,000～

※1ヶ月レンタル料

プラズマエッチャー

RIE.S-200A

SiO₂やSiのエッチングが可能

プラズマ処理で溶剤なし混合

炭素粉体

水

プラズマ処理

湿式粉体処理実施例

『デモ処理・レンタル等も承っております。』

株式会社 魁半導体

TEL:075-204-9589 FAX:050-3488-5883

E-mail support@sakigakes.co.jp

URL http://www.sakigakes.co.jp/

SAKIGAKE

過熱蒸気発生装置

UPSS

最高700℃の過熱蒸気の発生が可能です。

変圧器構造を利用した加熱方式で大幅な低コストを実現。熱効率 95%以上で省エネにも貢献します。

Y型変形巻鉄心

特殊円形巻鉄心

導体管

トクデン独自製造による特殊円形巻鉄心。同じ断面積では外周長が最短となることから電線長も最短となり、省エネかつ省資源を実現します。

食品の焼成、乾燥

消毒、殺菌

炭素粉体のリサイクル

高温過熱蒸気

200℃から700℃の高温過熱蒸気を発生。蒸気温度精度も±1℃と、温度制御性に優れています。※500℃における弊社測定値

高い熱効率

一次コイル、鉄心のロスも予熱に使用します。熱効率は※95%以上。省エネにも大きく貢献します。※500℃における弊社測定値

大幅な低コスト

高周波インバータを使用しない変圧器方式。大幅な低コストを実現しました。

簡単なメンテナンス

日常のメンテナンスは定期的な配管清掃やバルブ交換などの一般的な項目だけです。

クリーンで操作も簡単

電気式のため油、ガスなどの可燃物は使用しません。環境性、安全性にすぐれているだけでなく、操作も簡単です。簡易ボイラーのため、取扱免許も不要です。

トクデン株式会社

http://www.tokuden.com

本社・工場 6607-8345 京都市山科区西野藤宮町40番地(山科郵便局私書箱6号)

京都営業課 6607-8346 京都市山科区西野藤宮町40番地(山科郵便局私書箱6号)

東京営業所 7101-0041 東京都千代田区神田須田町1丁目26(芝居神田ビル5F)

マキノ工場 7520-1834 滋賀県高島市マキノ町寺久保87

TEL:(075)581-2111(代) FAX:(075)592-1944

TEL:(075)581-5691 FAX:(075)581-1596

TEL:(03)3258-7251(代) FAX:(03)3258-0347

TEL:(0740)27-2111(代) FAX:(0740)27-1839

三洋化成工業

三洋化成工業は研究開発により新製品を創出し続けることで成長を遂げてきた。その数は3000種類にも及び、関連する業界も極めて広範囲。それら独自技術を生み出すため、毎年売上高の約5%を研究開発に投じている。加えて大学など社外の研究機関との協働も積極的に進め、事業領域の拡大を加速している。

同社の産学公協働を統括するのは、研究業務本部研究企画部だ。自社だけでは知見が不足しがちなエネルギーやエレクトロニクス、バイオケミストリーなどの分野で、京都大学などさまざまな研究機関と連携している。現時点で10件の研究テーマで共同研究が進行中だ。

2008年に開設した桂研究所(京都市西京区)は、同社が事業領域拡大のために重点的に開発している戦略的開発品(29品目)だけでなく、超臨界技術を応用した新規プロセスの確立など、将来に向けての技術基盤を創成する拠点と位置づけている。

不二電機工業

不二電機工業は2023年に売上高100億円を目指す中長期ビジョンを進めている。重電機器や一般機器需要の深耕、海外市場の開拓などが骨子。今、攻勢強化をかけているひとつが新エネルギー市場で、メガソーラー向け製品の充実で他社を寄せつけない。

1000キロワットの超の大規模太陽光発電所「メガソーラー」の建設が各地で進んでおり、端子台などで積極展開を進めている。絶縁電圧が1500Vで、活線遮断可能な遮断端子台「SDHシリーズ」、2拳動方式の安全設計採用のヒューズホルダ端子台「PFHシリーズ」、最大接続電線サイズが100平方ミリメートルの高圧端子台「TXHシリーズ」を製品化、引き合いが急増している。さらに、今秋にはストリング監視ユニット「SMHシリーズ」を市場投入する計画だ。太陽光発電パネルをストリングごとに監視、故障検出や故障箇所を特定し、メンテナンスなど効率を大幅に引き上げる。

日新電機

日新電機は2007年度から、同志社大学理工学部電気工学科の研究室「研究センター」と連携し、産学交流会「合同技術懇談会」を定期的に実施している。産業界の最新技術や取り組みを直接学生に情報提供することで、次世代技術者の教育や育成を支援している。

同懇談会にはこれまで、累計で約900人の学生が参加した。企業と大学が持ち味を生かしたテーマを取り上げるため、知的好奇心が刺激されて満足、と毎回好評だ。

また、同大学大学院からは工学研究科の学生を研修生として受け入れ、修士論文の指導も行っている。

大阪大学基礎工学部には10年度から、「電気工学特別講義」の講師に研究開発部門の部門長(社内フェロー)を派遣している。国内大学で電力関連の専門講座が少ないのが現状だが、学生が技術者として社会に出るための知識習得に貢献している。

太陽精機

太陽精機は多品種小ロットに適した製本システムメーカー。オンデマンド製本機では世界シェア8割を有する。オンデマンド出版が花開こうとしている現在、同社の存在感はますます高まっている。オンデマンド出版の普及とともに、大型製本機メーカーとの競合も激しくなりそうだ。

紙を折り、ページをそろえ、ノリやホットキスで表紙をつけ、断裁するという一連の製本工程を自動化している。そのため前工程の印刷機メーカーとの連携は密接で、一連のシステムとして売り込むことも多い。加えて製本工程にはさまざまな基盤技術が必要とするため、かつては画像処理技術で共同開発に取り組んだ実績もある。ただ現在は機械設計から電子技術、ソフトウェアの開発から、部品加工や生産技術まで一貫して自社で担っているのが強みだ。自前にこだわるからこそ、新しい技術やニーズをより早く自らへ取り込むことができる。

NKE

NKEは産学公連携の成果を積極的に事業に取り入れている。京都府中小企業技術センターと連携、京都各地の大学のシーズなど情報収集を進めているほか、京都工芸繊維大学とも連携して技術情報収集、将来の事業創出に備えている。

産学連携では2011年に着手した坂製作所との共同開発プロジェクトの成果が実りつつある。京都府の「中小企業技術開発促進事業」で採択された「革新的エアー駆動装置の製品化」で、小型の電動ポンプで高効率に駆動後のエアーを回収する仕組み「コンプレッサー」の小型化に役立つ。携帯サイズなどの小型ポンプの商品化を見据え、同社で初となる医療関連製品の開発を進めており、2013年内にも試作を終える見通しだ。また、食品など中小規模の工場向けなどでコンプレッサーの代替需要なども期待している。高齢化社会を背景にした住宅の自動化などホームオートメーション分野も有望とみて

サムコ

サムコは京都市内の研究開発センター、米岡オプトフィルムズ研究所、英ケンブリッジ大学内のケンブリッジ研究所の世界3極に研究開発体制を敷いている。半導体製造装置を主力事業とする強みを生かし、半導体の材料研究などを企業や大学と連携して実施。各研究所は最新情報の収集や企業・大学との共同研究の窓口となるなど、産学公連携事業で重要な役割を担っている。

オプトフィルムズ研究所は1987年に日本のベンチャー企業として初めて、シリコンバレーに開設した研究所。今期はここを移転・拡張し、研究開発体制を強化する。新拠点は従来と同じシリコンバレーのサンニール市内に立地、建屋面積は従来比約2倍の600平方メートルに拡張した。

カーボンナノチューブなど炭素系材料の研究を継続するほか、地元企業と連携して微小電気機械システム(MEMS)加工を応用したヘルスケア分野の研究開発を進めている。

デジタルチェ® [タモルク]™ 誕生

作業履歴を記録し、確かなトルク管理を実現。

記録が残せる

ボタン1つで簡単記録

RECボタン操作で測定結果を簡単に記録。360°の視野を実現。音と光でトルクの状態をお知らせします。

■自動記録モードあり

■本体に200件のデータ記録が可能

音と光でトルクをチェック

リング状LEDランプ採用

360°の視野を実現。音と光でトルクの状態をお知らせします。

LEDランプは識別しやすい赤(OVER)・緑(OK)・黄色(LOW)の3色に変化

より正確なトルク管理を実現

パワーセンサ搭載固定グリップの採用により、作業姿勢や音熱度にかかわらず、より精度の高いトルク管理が可能。

2つの出力方式

無線タイプ

ワイヤレスでPCに記録ができます。

USBタイプ

USBケーブルでPCに接続できます。

3つのヘッド

ラチェットヘッド

モンキヘッド

ヘッド交換式

PCデータはCSVでエクスポート

記録した計測結果はCSVでエクスポート可能。データを品質管理記録や保全記録として活用できます。

デジタルチェ専用Webサイト

http://digital-ratchet.jp/

KTC 京都機械工具株式会社

http://ktc.co.jp/

お客様窓口 ☎0774(46)4159

※電話での受付時間は午前9:00～12:00、午後1:00～5:00まで(土・日・祝日および弊社休業日を除く)

ひとつが、原点。

我々の役割のすべては、ひとのニーズにこたえること。環境を、暮らしを、未来をもっと快適にするために、ひとを原点に考え、創造力と技術をフル稼働させています。

主要製品

【機能化学品】

非イオン活性剤

アニオン活性剤

カチオン活性剤

両性活性剤

反応性乳化剤

ショ糖脂肪酸エステル

CMC

ポリビニルピロリドン

産業用脱臭剤

【樹脂材料】

水系ウレタン樹脂

難燃剤

ポリエーテルポリオール

ウレタンプレポリマー

ウレタンシステム

【電子材料】

光硬化モノマー・オリゴマー

イオン液体、導電性ペースト

セラミックスコンパウンド

第一工業製薬

http://www.dks-web.co.jp/

第一工業製薬株式会社 本社/京都 Tel 075-323-5911 東京 Tel 03-3275-0561 支社/大阪 Tel 06-6229-1717 支店/名古屋 Tel 052-571-6331 九州 Tel 092-472-6353

機能化学品営業部: 界面活性剤 Tel 03-3275-0564/06-6229-1593 生活・食品 Tel 03-3275-0568/06-6229-1594

樹脂材料営業部: ウレタン Tel 03-3275-0579/06-6229-1597 水系ウレタン Tel 03-3275-0579/06-6229-1595 難燃剤・樹脂添加剤 Tel 03-3275-0570

電子材料営業部: 電子材料 Tel 03-3275-0563/06-6229-1595 A M 製品 Tel 03-3275-0563/06-6229-1595